

総合職試験

【専門試験(多肢選択式)】(デジタル)

「デジタル」区分は、必須問題、選択必須問題、選択問題に分かれています。全部で63題出題し、このうち40題解答します。

必須問題については、20題全てを解答してください。

選択必須問題については、17題から任意の10題以上を解答してください。

選択問題については、26題から任意の10題以下を解答し、選択必須問題と選択問題で合計20題解答してください。

○必須問題

基礎数学⑩、情報基礎⑦、情報と社会③

○選択必須問題

次の17題から10題以上を選択解答

計算機科学③、情報工学(ハードウェア)⑤、情報工学(ソフトウェア)⑤、
情報技術④

○選択問題

選択必須問題と選択問題の合計の解答数が20題となるよう、次の26題から選択解答
線形代数・解析・確率・統計⑧、数学モデル・オペレーションズリサーチ・経営工学⑤、
電磁気学②、電気工学③、電子工学③、通信工学③、制御工学②

選択必須問題と選択問題については、例えば、次のような解答の仕方が可能です。

選択必須問題10題＋選択問題10題＝20題

選択必須問題17題＋選択問題 3題＝20題

※ ○内の数字は出題予定数

<受験者へのメッセージ>

「情報と社会」では、情報技術と社会の関わりに関する基礎的な問題を出題します。



「情報技術」では、計算機科学や情報工学の応用技術（AI、システム工学、情報セキュリティ等）に関する問題を出題します。



特定の専攻分野に偏らないようにそれぞれの専門から幅広く出題します。大学の専門課程で学習する基本的な教科書を勉強するとよいでしょう。

